

報道関係各位

2005年10月25日

アルプス システム インテグレーション株式会社

ALSI 業界初「Policy BT0」方式による 情報漏えい防止ソリューションのアプライアンス版 「DocumentSecurity AP」をモデルチェンジし販売強化 中小規模企業での導入促進に向け、ユーザ個々の環境に合わせたポリシーの設定を行い出荷

アルプス システム インテグレーション株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役社長：大喜多 晃、以下 ALSI〔アルシー〕）は、情報漏えい防止ソリューションのアプライアンス版（ ）「DocumentSecurity AP」の筐体をモデルチェンジし本格的に販売を強化いたします。「DocumentSecurity AP」は業界初の「Policy BT0(Build to Order)」方式を採用し、ユーザの希望や環境に合わせたセキュリティポリシーを設定した上で出荷するため、専任の担当者のいない中小規模企業や自治体、教育機関などでも容易に導入することが可能となります。

製品名：「DocumentSecurity AP (ドキュメントセキュリティ エーピー)」

販売目標：2005年度 6億円（「DocumentSecurity」シリーズ全体）

販売価格：一般価格 50クライアント 4,095,000円～
アカデミック価格 50クライアント 3,570,000円～
(共に税込)

販売対象：中小企業、自治体、教育機関など

製品概要：

2005年4月1日より「個人情報保護法」が施行され、多くの企業で情報漏えい対策が進められております。しかし、多くの中小規模の企業では情報漏えい防止対策の必要性は感じていても、実際の導入はまだまだ少ないのが現状です。その原因として考えられることは、情報漏えい対策は、各企業の業種や業態に合わせた適切なソリューションを導入しなければ結果的に、業務効率や生産性の低下を招いてしまいますが、「情報漏えい防止ソリューション」というカテゴリの製品が増えたものの、どれが自社にとって適切なソリューションかが判断できず、導入に踏み切れないケースが見受けられます。また、セキュリティポリシーの設定といった導入部分で止まってしまい、先に進めないケースも中小規模企業では多く見受けられ、

そこで ALSI は、このようなニーズに対し、情報漏えい対策ソリューション「DocumentSecurity」をアプライアンスサーバとして提供する「DocumentSecurity AP」を発売いたします。当製品は、専任のシステム管理者がいない場合でも、導入、運用、保守を容易に行うことを可能にし、従来の「DocumentSecurity」の機能や必要となるアプリケーションを初期設定した状態で提供することにより、導入にかかる負荷を軽減いたします。また「DocumentSecurity」を利用しているユーザの例をもとに、標準的な組織体系、文書分類などを予め設定したテンプレートも付加しているため、導入後すぐに運用することが可能です。このテンプレートはカスタマイズをすることができるため、実際の組織体系に合わせた設定の変更も容易に行えます。

企業や自治体では、各部門に様々なドキュメントが存在しておりますが（[例]：顧客リスト、見積書、特許情報、調査資料等）、「DocumentSecurity AP」ではこのようなドキュメントの閲覧・編集・印刷・外部持出しなどの権限のルールを初期設定された状態で導入されるため、導入後すぐに情報の権限管理を実現することが可能となることから、システム管理者のいない中小企業や自治体を中心に導入が進んでいくものと考え、「DocumentSecurity」シリーズ全体で2005年度売り上げ6億円を目指しております。

DocumentSecurity AP 特長

(1)管理者のいない環境でも容易に導入・運用・管理が可能

アプライアンスサーバとして提供するため、導入にかかる負担を軽減し、システムの安全性を確保した環境を提供いたします。

(2)すぐに適用可能な標準設定(テンプレート)も提供

「DocumentSecurity」の豊富な実績をもとに、すぐ使えるよう初期設定を行った状態で提供いたします。管理者による設定を簡略化し、付属するテンプレートをカスタマイズして使うこともできるため、素早い運用開

DocumentSecurity 機能概要**(1)ファイルに対するきめ細かな権限管理**

- ・ 閲覧・編集・保存など、ドキュメントの重要度に合わせた設定が可能。
- ・ 自動暗号化や権限設定など、使用者に負担をかけずに権限適用が可能

(2)ユーザ・グループ単位での柔軟な権限付与

- ・ 文書の重要度に合わせてユーザ・グループへ割付
- ・ デフォルトルール以外の個別権限設定も可能
- ・ 「作成したファイルを強制暗号化」「ログアウトをさせない」などきめ細かな権限設定が可能

(3)外部への情報流出を防ぐ暗号化機能

- ・ 社内はもちろん、社外へ送付するための専用ファイル作成も可能。DocumentSecurity が導入されていない環境では閲覧することができないなど、社外に流出しても二次被害を防ぐことが可能

(4)外部への持出し制限

- ・ USB メモリや CD-R など、外部デバイスへの書き込み、印刷など外部への情報流出を制限することが可能

(5)ログ取得・管理

- ・ ファイルに対する行為をログ取得し、事後の追跡も可能
- ・ 条件を指定してログを一覧表示

「Security Solution2005」にて製品発表

2005年10月26日(水)～10月28日(金)に開催される「Security Solution 2005」にて URL フィルタリングソフト「InterSafe」、情報漏えい防止ソリューション「DocumentSecurity」を展示いたします。当日ブース内にてセミナーも開催し、デモンストレーションコーナーでは実際のシステムをご体験いただけます。

- ・ 会期：2005年6月29日(水)～7月1日(金)
- ・ 会場：東京ビッグサイト
- ・ 主催：リードエグジジビジョンジャパン株式会社

ALSI Internal Security Solutions**企業のセキュリティ、重要なのは社内マネジメント。**

企業犯罪につながる違法なウェブアクセスや情報漏えい等、企業内で相次ぐセキュリティ事故。外部からのウイルスや不正侵入への対策を実施していても、内部で生じるこのようなリスクマネジメントを実施できていない企業が非常に多いのが現状です。このような問題を解決するため ALSI は、「ALSI Internal Security Solutions」を提案します。「ALSI Internal Security Solutions」は、企業内でセキュリティ事故を起こす可能性を秘めている「インターネット」および「ドキュメント」のアクセスコントロールを実現することで、企業内部のセキュリティを強化します。

【このリリースに関するお問い合わせ・取材受付先】

アルプス システム インテグレーション株式会社 URL: <http://www.alsi.co.jp/>
〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町 1-7 TEL: (03)5499-8045 FAX: (03)3726-7050
パッケージソリューション部 マーケティンググループ 広報担当: 桑野 宏子 (kuwano@alsi.co.jp)